

明治大学校友会
東久留米地域支部会報
第十一号 (平成28年9月)

平成28年度の定時総会
五月二十九日校友36名が
紫紺の旗のもとへ集い盛大に開催



平成二十八年度の明治大学校友
会東久留米地域支部の定時総会は
五月晴れのもとで五月二十九日(日)
午後一時半より成美教育文化会館
三階大研修室に各地域支部からの
来賓を含め三十六名が参加して開
催されました。
定時総会は大原役員の下司会で始
まり、永倉副支部長の開会の辞。



物故者への黙禱。義江支部長の挨拶。来
賓紹介。議長選出で松江副支部長が指名
され議事が進められ、報告事項・審議事
項(二十七年度事業報告・二十七年度決
算報告・同会計監査報告・二十八年度事
業計画案・二十八年度収支予算案)など
が全て承認されました。来賓を代表され
て柳沢多摩支部幹事長の挨拶が行われ、
伊藤幹事長の閉会の辞で総会は無事終
了いたしました。

懇親会を前に恒例の立川志獅丸師匠
による落語が披露されました。師は市内
在住の校友会員で落語の他にラジオの
パーソナリティとしても活躍中です。

出席者全員の記念撮影後、川島役員の
司会により懇親会が始まり来賓の田村
村山地域支部長による祝辞と乾杯の音
頭を頂きました。テーブルにはビール・
日本酒に和洋食の盛り沢山のオードブ
ルが並び校友同士がお酒を酌み交わし
ながら親睦を深めました。会の途中で丸
山清瀬地域支部幹事、川崎小平地域支部
副部長の各氏からお言葉を頂きました。
初めての出席校友による自己紹介など
もあり、最後に當麻幹事指揮によるエー
ルの交換と全員が肩を組み輪となり、お
お明治の校歌を熱唱、万歳三唱をして二
十八年度の東久留米地域支部の総会も
無事に閉会となりました。

今年から会場を東久留米駅北口から
徒歩7分の成美教育文化会館に移して
の総会でしたが、静かな環境に設備がよ
く特にエレベーターの使用が出席の皆
さまから好評でした。来年の総会も成美
教育文化会館で5月に開催の予定です。
皆様の参加をお待ちいたしております。
「明大サポート募金箱」は校友の皆様のご協力
により一万九千二百五十六円と昨年を上回る
金額となり、さっそく担当者を通じて明治大学
キャンパス整備サポート基金へ寄付されまし
た。(累計・五万三千九百七十七円)



義江東久留米地域支部長 挨拶

校友の皆さまの御協力をいただき六年目の
総会を迎えることが出来ました事を御礼申
上げます。校友会は母校への協賛と地域に
根ざした楽しい交流の場となるよう皆様と
共に発展させていきたいと願っております。

《平成二十八年度の役員の方々》

- | | |
|-------|---------------|
| 地域支部長 | 義江邦夫 (昭39・商) |
| 副支部長 | 永倉聡一 (昭26・工) |
| 副支部長 | 松江康司 (昭49・法) |
| 幹事長 | 伊藤謙一 (昭46・経営) |
| 総務担当 | 峯岸文男 (昭46・院農) |
| 総務担当 | 島津進一 (昭55・工) |
| 会計担当 | 江波洋子 (昭37・短経) |
| 事業担当 | 倉田易生 (昭37・法) |
| 事業担当 | 宮下礼子 (昭35・短経) |
| 事業担当 | 長谷川正次 (昭51・商) |
| 女子会担当 | 並木文子 (昭57・商) |
| 地域担当 | 當麻一哉 (昭61・工) |
| 広報担当 | 夏目 忠 (昭32・商) |
| 広報担当 | 川島英明 (昭63・政経) |
| 監査 | 橘 素子 (昭57・法) |
| 監査 | 大原康雄 (昭61・政経) |
| 顧問 | 片柳文夫 (昭24・法専) |
| 相談役 | 山口達夫 (昭35・政経) |

●散策の会

秩父の羊山公園に広がる
芝桜の丘をぶらり散策!



平成二十八年四月二十三日(土)芝桜で人気の秩父にある羊山公園へ散策にいきました。十一

時五十分東久留米駅改札集合、参加者は十一名、電車を乗り継ぎ西武秩父線横瀬駅に到着、徒歩約二十分公園に到着しました。
秩父の天気は、花曇りの散策日和で、芝桜を見に大勢の人で賑わっていました。



芝桜は、八分咲きくらい、武甲山を背に一面の芝桜を見る景色は絶景でした。しばらく各自芝桜を堪能した後は、西武秩父駅まで歩き、帰途に着きました。

東久留米駅まで戻った後、打ち上げを駅前の鮮乃庄で開催しました。
(広報・川島記)



●随筆「母校明治と私」その四



永倉聡一(本町在住)
(昭26・工卒)

今から70年前の事なので記憶に曖昧なところがある点ご容赦ください。

私が理工学部の前身である東京明治工業専門学校の機械科の入学試験を受けたのは終戦の翌年の昭和21年であった。動機は当時の受験科目に英語がなかったのが最大の理由と云ってよい。工専が設置されたのが昭和19年だから数字の上では3期生となる。戦後の混乱期なので同級生には復員の年配の方など年齢に幅があった。校舎は記念館講堂の右側の建物で一階は教職員室事務室、実験室、研究室が入り、建物の構造上、大きな機械器具を設置することが出来ないで床を掘り下げ高さを調整した。学科は機械科・電気科・造船科の3学部各50人一クラスで女子は一人もいなかった。授業料は夏と冬のアルバイトをやればほぼ捻出することが出来た。当時は専門の資料や参考書が乏しいため教授が黒板に書き、話した内容を丁寧にノートに書き写すのもっぱらであった。少人数のためさばりの代返は通用しなかったため友人からノートを借りての後始末は大変だった。夏休みなど長期の実習やアルバイトの体験レポートを提出すれば単位修得に加味されたので大変助かった。
戦後まもない物資不足時代の中で闇煙草のバラ買をしたり、学友との「あみだ」で芋あん饅頭を食べたりと、まさにどさくさに紛れて過ごした三年間の学生時代は我が人生に悔いなしである。昭和24年の4月から新制大学に移行し工学部が誕生。横滑りして二年間学び晴れて工学部の一期生の資格を得ることが出来た。

●明治大学校友会東久留米地域支部
役員会だより(三月までは前号)

4月9日第六〇回役員会・13名出席

五月の定時総会の打ち合わせ。市内校友へ総会の案内状223通を郵便で発送。近隣地域支部の来賓は多摩支部と小平・清瀬・村山・西東京の各地域支部とする。多摩支部関係では総会の当番支部として役割の確認。秋のマンドリコンサートの実行委員会を設置。実行委員長に義江支部長、幹事に岸・長谷川・伊藤の各氏を選出。各担当から事業の説明。

5月14日第六一回役員会・13名出席

定期総会・懇親会の最終確認。当日の参加予定者総会・懇親会とも38名出席予定。役員各人の役割分担を確認。近隣地域支部からの来賓は4名出席。多摩支部総会の当支部の分担は6月の役員会で決定。事業担当者からゴルフ・お茶会・散策会などの実施内容と予定が報告された。

6月11日第六二回役員会・12名出席

5月に行われた当地域支部の定時総会について意見の交換がなされた。会場を成美教育会館に移した件では会場の雰囲気、エレベーターの使用など合格点が出され来年の開催を決める。7月10日の多摩支部総会の当地域支部役員の役割分担を決める。当日は10時半に会場集合。ゴルフコンペの報告。マンドリコンサートのチケット販売の報告。

7月16日第六三回役員会・14名出席

7月開催の多摩支部総会の運営上の問題点を指摘。校友会本部の代議員総会へ2名出席予定。清瀬・小平の総会へ出席の幹事から報告。マンドリコンサートの中間報告。市内校友にコンサートの案内を徹底させるため会報の発行を9月1日と早める。市内の植栽ボランティア活動の参加について継続審議。ゴルフ明球会は11月9日に決定。

●女子会企画

「お茶会」に12名参加

義江支部長宅で開催



緑の風が芝生を撫でていく庭。お茶室のお香、床の間に下がる鉄線。書道家である橋さんのお母さんがお母様の書かれたのびやかな書。今回の女子会はお茶会を企画いたしました



した。公共施設の和室を借りてお思っていたところ、支部長の奥様のお許しを得て、義江宅で開かれることになりました。お宅は庭が広く野点を披露したくなるような芝生と庭木、お茶室の炉には事前に炭がおこされ、隣の和室では風炉が用意されました。それぞれお薄を二度いただくことになりました。亭主は校友会員の知人の方にお願いしお弟子さん二人お連れになつて、点でて頂きました。お茶会はとも楽しく、お茶会の後しばしの間歓談が続きしました。

5月14日参加者12名(男性4人)裏方の橋さん、義江夫人本当にお疲れ様でした。気をお使い下さった義江地域支部長に感謝いたします。(女子会・江波幹事記)

●明球会ゴルフコンペ

第10回記念大会に

14名が参加して盛大に開催

第十回目を迎えた記念すべき東久留米地域支部「明球会」の親睦ゴルフコンペは平成二十八年六月八日(水)埼玉県北部に位置する児玉カントリー倶楽部に十四名が参加して行われました。



当日は曇り空に涼風という絶好の条件でプレイが行われました。年々上がる参加年齢にもかかわらず好プレイを随所に発揮し18ホールを無事終了しました。ハンデ戦二回目の今回は飛ばし屋の堀内さん(昭34・商)がネット72のスコアで優勝。小平地域支部から参加の岡本さん(昭35・商)が準優勝。三位に新座から参加の加茂さん(昭35・経)が入賞されました。



今回も松江副支部長の令夫人も参加され、随所に華麗なプレイを見せていただきました。小平支部からは前回優勝の岸川さん(昭42・工)、深井さん(昭36・商)も参加され隣接の地域支部から四名の参加を得ました。恒例となりました表彰式と懇談を兼ねた茶話会がゴルフクラブの二階で行われお互いの近況やゴルフプレイの話題などで盛り上がりしました。今回も峯岸さん(昭46・院農)から多大な賞品の寄贈を受けました。(写真上は記念撮影・右は義江地域支部長から優勝の記念品を受ける堀内さん)

●次回の明球会親睦ゴルフコンペは11月9日(水)児玉カントリー倶楽部で開催。会員の皆様のご参加をお待ちしております。

●植栽ボランティアに参加しませんか

東久留米駅前通りの花壇にパンジーなどの小花を植える作業です

当地域支部の事業計画の一環として地元地域社会への貢献があり、この度東久留米フラワーネットワークが主催する駅前通り植栽活動に参加することになりました。ふるってご参加ください。

日時 平成28年12月4日(日)・午前中
集合 市役所屋外広場 午前8時30分
持物 軍手・移植こて・スコップ

母校・明治大学の最近の話題

●新理事長・柳谷氏が就任

明治大学は五月の評議員会で新理事長に野村証券元副会長の柳谷孝氏(昭50・商)新理事を教職員・校友ら十人を選任。四月就任された土屋恵一郎学長(昭45・法)を含め十二人の新理事会が発足しました。

●本年度の科学研究費助成事業で過去最高の289件が採択

日本学術振興会から交付の科研費は全国の大学や研究機関の研究活動に必要な資金を研究者に助成するもので、明治大学は新規と継続を合わせて289件金額にして6億2933万円と過去最高を記録しました。

●「志願したい大学」で今年も一位

八年連続の快挙(関東エリア) リクルート社が七月に発表した「進学ブランド力調査2016」の関東エリアで「志願したい大学」で明治大学が8年連続で一位に選ばれました。これは関東・東海・関西の三ブロックに分け、高校三年生七万四千人を対象に調査の結果で文系・理系ともに1位を獲得。人気の高さが分かります。

●「ベスト錯覚コンテスト」世界2位

6月に開催された世界的に権威ある第12回ベスト錯覚コンテストで明治大学先端数理科学インスティテュート副所長の杉原厚吉特任教授による作品の「多義柱体錯覚」が2位を受賞しました。

●国内で異文化を体験

和泉キャンパスに

English Cafe オープン

明治大学国際教育センターは日本人学生が外国人留学生との間で英語で交流できるEnglish Cafeを六月一日に和泉キャンパス第三校舎一階の国際交流ラウンジに開設しました。英語によるコミュニケーション力の強化と相互の異文化の理解が狙いです。(以上の話題は季刊明治と明治大学広報より)

《昭和歌謡の偉人》
古賀メロデーが
東久留米にやってくる

明治大学マンドリン倶楽部OB会 メモリアルコンサート

主催 明治大学校友会東久留米地域支部
後援 東久留米市

10月2日(日)午後5時より
まろにえホールで開催します

(東久留米市生涯学習センター)

市内校友の皆さまご家族と一緒に
マンドリンをお楽しみください!!
入場料 二千円(全席自由席)
申し込み・問合せ先・実行委員まで

《演奏内容》

第一部 アコースティックで聴くマンドリン
サウンド (ムーンリバー・ひまわり・カン
トリロード・碧空・ロシア民謡他)

第二部 不滅の古賀メロデー



今年で94年の
歴史を誇る明治大
学マンドリン倶楽
部は昭和歌謡の偉
人古賀政男の声掛
けで大正12年に
発足。この間、学
生音楽団体の雄と
してその名を全国
に轟かせ人気を博
しております。そ
のOBで組織する
明治大学マンドリ
ン倶楽部OB会メ
モリアルコンサ

トはその円熟した技巧で古賀メロデー
の(青い背広で・誰か故郷を想わせる・サーカ
スの唄・緑の地平線など)他に軽音楽など幅
広いレパートリーをお楽しみ頂けます。

●明治大学マンドリン倶楽部OB会 演奏会に皆様のお越しを お待ちしております。



東久留米地域支部
支部長 義江邦夫

この度明治大学校友会
東久留米地域支部主催による明治大学
マンドリン倶楽部OBで編成されたメ
モリアルオーケストラによるコンサ
ートを十月二日(日)東久留米まろにえホ
ールで開催いたします。94年の歴史を
持ち、そのOBも音楽界で多数活躍され
ており、選抜のメモリアルオーケストラ
は全国各地で演奏活動を行い高い評価
を受けております。十月二日の開演は午
後五時といたしました。日曜日のひと時
をご家族と一緒にマンドリンの調べを
お楽しみください。お待ちしております。

**明治大学マンドリン倶楽部 OB 会
メモリアルオーケストラコンサート**
10月2日(日)17時開演・全席自由席
東久留米まろにえホール
入場料 2,000円
●チケット取扱場所
市民プラザ管理事務室・☎042-470-7813
東部地域センター事務室・☎042-470-8020
西部地域センター事務室・☎042-471-7210
南部地域センター事務室・☎042-451-2021
●明治大学校友会東久留米地域支部でも取扱い

明治大学校友会 東京都多摩支部定時総会 7月10日(日)立川で開催 240名の校友が参加



7月10日(日)立川グランドホテルで
開催され多摩支部の総会に来賓として出
席された明治大学吉田副学長の挨拶

東久留米地域支部の上部組織である東
京都多摩支部の第13回定時総会は7月
10日(日)午後1時より立川駅前の立
川グランドホテル4階の会場へ東久留米
地域支部の出席者13名を含め21の地
域支部から約240名が集い盛大に開催
されました。

来賓として出席された明治大学吉田副
学長より明治大学の現況について、国際
化の取組みとして「世界へMEIJI8
000」のテーマで十年後には二人に一
人が海外留学を目指すもの。先端研究部
門では資源化が期待されるハイドレド
の資源探査。先端数理科学の分野で数学
による自然や社会現象の解明などの成果
説明。一、入学志願者数が十年連続十万人
を超え、高校生の入りたい大学では理
系・文系男女ともに一位を占め人気ナン
バーワンを維持との報告がありました。

第一部の公開講演会は「阿久悠と美空ひ
ばり・宿命のライバル」と題して明治大学
副学長で国際日本学部の吉田教授から音楽
を交え興味深い話を聞くことが出来ました。
第二部の総会は第一号議案の事業報告承
認の件から第四号議案の収支予算案承認の
件で各議案とも満場一致で承認されました。
第三部の懇親会は円形テーブル形式の中
華料理が用意され校友各位の懇親の場を拡
げました。宴の合間に学生サークルによる
ジャズ演奏が披露されました。最後に全員
で校歌斉唱と万歳三唱で閉会となりました。



明治大学校友会東京支部
第13回定時総会

受付や賓客のご案内・東
閉会の辞など活躍の場
久留米の役員

●第52回明治大学全国校友鳥取大会 来んせ、鳥取!

創立者岸本辰雄先生のふるさとへ
十一月十二日(土)十三日(日)
鳥取市・とりぎん文化会館で開催。

参加希望者には案内パンフレットをお渡し
いたします。

●第19回ホームカミングデー 10月23日(日)駿河台校舎で開催

母校が催しをして校友を温かく迎える日
です。ご家族同伴でお出かけください。

明治大学校友会東久留米地域支部会報
第11号 平成28年9月1日発行
発行責任者 義江邦夫・編集川島・夏日